

令和4年度優良PTA文部科学大臣表彰

本表彰は、PTAの組織、運営及び活動について、優秀な実績を上げている団体を表彰し、PTAの健全な育成及び発展に資することを目的に文部科学大臣が表彰するものです。

この度、熊本県から下記4団体が表彰されました。

1 受賞団体名

- 宇土市立宇土小学校PTA
- 熊本市立城北小学校PTA
- 玉名市立滑石小学校PTA
- 八代市立東陽小学校PTA

2 受賞団体の主な功績

① 宇土市立宇土小学校PTA

PTA会員は、一家族一役制度として全員が何らかの役を担うこととされており、会員の負担軽減やPTA活動に対する不安解消が図られるとともに、会員の主体性が高まっている。

また、50を超える町内会（自治会）を巻き込んだ「リサイクル（資源回収）事業」や、地域人材を活用した「米づくり」等、地域団体と連携した活動を実施している。

さらに、平成20年に保護者と地域ボランティアによって結成された「よみきかせ隊」では、子供たちへの読み聞かせの他、ランチミーティングや会員の子育て相談など、特色ある活動が実施されている。

② 熊本市立城北小学校PTA

会員の区分（「F会員」「J会員地域・校内・防犯委員」「S会員」「入会しない」）を設け、エントリー制とし、保護者・教職員の無理のない活動への参加を促している。

また、地域団体と協力し、新地地区・八景水谷地区夏祭りへの出店、区秋祭り「ふれあいの日」や音楽祭「さわやかフェスタ」を開催するなど、学校・保護者・地域の交流を深める活動に取り組んでいる。

さらに、Googleフォームを使った全会員へアンケート実施、安心安全メールの活用、YouTubeチャンネル「じょいちゃんねる44」による情報発信など、ICTを効果的に活用した新たな取組を行っている。

③ 玉名市立滑石小学校 P T A

会員があすなろ会を結成し、読み聞かせ活動（毎月 2 回水曜日、朝 10 分間）や丸付けボランティア（毎月 1 回学力充実タイムにドリル学習の丸付け）等、様々な学校支援活動を積極的に取り組んでいる。

また、滑石支館のまちづくり委員会と合同開催による 8 月「滑石ふれあいデー」、滑石漁協の協力による「しゃくつり・貝ほり」など、学校・地域・P T A が一体となった活動を展開し、子供たちの様々な体験の機会を創出している。

さらに、PTA 教育講演会の開催や熊本県教育委員会が推進している参加体験型のプログラム「くまもと『親の学び』講座」を実施するなど、保護者が学ぶ取組を積極的に行っている。

④ 八代市立東陽小学校 P T A

まちづくり協議会が運営母体である「しょうが品評会」に会員が栽培している生姜を出品するとともに、出品した生姜を来場者へ販売し、その収益を PTA へ還元するなど、地域と連携した特色ある取組を行っている。

また、各家庭における生活時間の改善を目的として、保・小・中で連携し、毎月 14 日、15 日、16 日を曜日に関係なく「ノーメディアデー」に設定し、各家庭でメディア（テレビ、ネット、スマホ、通信型ゲーム等）の時間を減らす取組を実施している。

さらに、長期休業に入る前や必要な時期に合わせ、青少年育成会と連携して、PTA の代表がパトロールを行い、健全な児童生徒の育成に寄与している。

